## (19)日本国特許庁(JP)

# 四公開特許公報(A)

(11)特許出顧公別番号 特開2001-319325 (P2001-319325A)

(43)公開日 平成13年11月16日(2001.11.16)

(51) Int.Cl.7		識別記号	FΙ	テーマコード( <del>参考</del> )
G11B	5/80		G 1 1 B 5/80	2 C 0 0 5
B 4 2 D	15/10	501	B 4 2 D 15/10	501Z 5B035
G 0 6 K	19/06		G 0 6 K 19/00	B 5D006

# 審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全 5 頁)

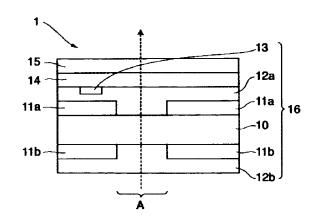
(21)出顧番号	<b>特顧</b> 2000-137416( P2000-137416)	(71)出顧人	000003193
			凸版印刷株式会社
(22)出顧日	平成12年5月10日(2000.5.10)		東京都台東区台東1丁目5番1号
		(72)発明者	井出 英誉
			東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印
			刷株式会社内
		(72)発明者	広瀬 真
			東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印
			刷株式会社内
		(72)発明者	上妻 広明
			東京都台東区台東1丁月5番1号 凸版印
			刷株式会社内
			最終質に続く

# (54) 【発明の名称】 透明磁気カード

## (57)【要約】

【課題】意匠性を向上させた透明磁気カードであって、 ATMなどを利用できる透明磁気カードを提供すること。

【解決手段】作製された透明磁気カード1の表面側に、800nm~1000nmの赤外線領域を吸収する染料を含有するインキ層14が塗工されたこと。



1

### 【特許請求の範囲】

【請求項1】透明性の高い樹脂シートが用いられた透明 磁気カードにおいて、作製された透明磁気カードの表面 側又は裏面側に800nm~1000nmの赤外線領域 を吸収する染料を含有するインキ層が塗工されたことを 特徴とする透明磁気カード。

【請求項2】透明性の高い樹脂シートが用いられた透明 磁気カードにおいて、作製された透明磁気カードの表面 側又は裏面側に600nm~800nmの可視領域~赤 表面側又は裏面側に800nm~1000nmの赤外線 領域を吸収する染料を含有する第二インキ層が塗工され たことを特徴とする透明磁気カード。

【請求項3】透明性の高い樹脂シートが用いられた透明 磁気カードにおいて、透明性の高い樹脂シートの表面側 又は裏面側に、予め、800nm~1000nmの赤外 線領域を吸収する染料を含有するインキ層が塗工された ことを特徴とする透明磁気カード。

【請求項4】透明性の高い樹脂シートが用いられた透明 磁気カードにおいて、透明性の高い樹脂シートの表面側 又は裏面側に、予め、600nm~800nmの可視領 域~赤外線領域を吸収する染料を含有する第一インキ 層、及び表面側又は裏面側に800nm~1000nm の赤外線領域を吸収する染料を含有する第二インキ層が **塗工されたことを特徴とする透明磁気カード。** 

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、キャッシュカード やクレジットカード、各種会員証など厚手のカードに関 するものであり、特に、カードが透明であることからカ 30 ードとしてのデザイン性が高く、且つカードリーダーや ATMなどの機械適性を有する透明磁気カードに関す る。

#### [0002]

【従来の技術】従来から、キャッシュカードやクレジッ トカード、IDカード等の分野においては磁気記録媒体 が広く利用されており、その素材としては主にポリ塩化 ビニル (PVC) 樹脂や塩化ビニル・酢酸ビニル共重合 体が用いられており、特にポリ塩化ビニル樹脂が一般的 である。ポリ塩化ビニル樹脂は、物理的な機械特性や文 40 字部のエンボス適性などが優れており、カード素材とし ては申し分なく最適な素材として現在も広く用いられて いる。

【0003】一般的なカードの製造方法は、白色の塩化 ビニル (PVC) 基材にオフセット印刷、グラビア印 剧、スクリーン印刷等公知の印刷方法で印刷を施し、そ の両面に透明性の高いPVCシートを積層したのち磁気 テープを転写し、加熱プレス機で熱融着によって一体化 させ、所定サイズの金型で打ち抜いてカード形状にする 方法である。熱転写タイプの磁気テープは、転写後には「50」第二インキ層が塗工されたことを特徴とする透明磁気カ

カード表面より浮き出て段差を生じているが、加熱プレ ス機での熱融着時には埋め込まれ、カード表面と面一と なる。

2

【0004】このようなカードを利用する際のカードリ ーダライタやATM、エンボッサーなどの磁気を読み書 きする機械では、カードの透過率によってカードの有無 や、磁気情報の書き込み開始位置などの検知を行ってい る。このため、透明なカードもしくは透明性を有するカ ードを使用した場合、ATMなどの機械ではカードを検 外線領域を吸収する染料を含有する第一インキ層、及び 10 知できずにエラーが発生する。よって、従来は、透明な カードもしくは透明性を有するカードは、磁気テープが 設けられていない、すなわち、磁気情報を使用しない会 員証や証明書などのカードに用途が限定されていた。

#### [0005]

【発明が解決しようとする課題】本発明は以上のような 問題点に着目してなされたものであり、磁気テープが設 けられ、磁気情報を使用する磁気カードにおいて、意匠 性を向上させた、透明もしくは透明性を有する磁気カー ドであって、ATMなどの機械でカードの有無や、磁気 20 情報の書き込み開始位置などが検知される、すなわち、 ATMなどを利用できる透明磁気カードを提供すること を課題とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明は、透明性の高い 樹脂シートが用いられた透明磁気カードにおいて、作製 された透明磁気カードの表面側又は裏面側に800mm ~1000 n mの赤外線領域を吸収する染料を含有する インキ層が塗工されたことを特徴とする透明磁気カード である。

【0007】また、本発明は、透明性の高い樹脂シート が用いられた透明磁気カードにおいて、作製された透明 磁気カードの表面側又は裏面側に600nm~800n mの可視領域~赤外線領域を吸収する染料を含有する第 一インキ層、及び表面側又は裏面側に800mm~10 00nmの赤外線領域を吸収する染料を含有する第二イ ンキ層が塗工されたことを特徴とする透明磁気カードで

【0008】また、木発明は、透明性の高い樹脂シート が用いられた透明磁気カードにおいて、透明性の高い樹 脂シートの表面側又は裏面側に、予め、800nm~1 ○○○nmの赤外線領域を吸収する染料を含有するイン キ層が塗工されたことを特徴とする透明磁気カードであ る。

【0009】また、本発明は、透明性の高い樹脂シート が用いられた透明磁気カードにおいて、透明性の高い樹 脂シートの表面側又は裏面側に、予め、600nm~8 ○ ○ n mの可視領域~赤外線領域を吸収する染料を含有 する第一インキ層、及び表面側又は裏面側に800nm ~1000nmの赤外線領域を吸収する染料を含有する

ードである。

[0010]

【発明の実施の形態】以下に本発明の実施の形態を詳細 に説明する。図1は、本発明による透明磁気カードの一 実施例を示す断面図である。図1に示すように、本発明 による透明磁気カード(1)は、透明性の高い樹脂シー トの透明センターコア(10)の表面側上に、表面側印 刷層(11a)、表面側オーバーシート(12a)、磁 気テープ(13)、800nm~1000nmの赤外線 領域を吸収する染料を含有するインキ層(14)、及び 10 透明保護層(15)が設けられ、また、透明センターコ ア(10)の裏面側上に、裏面側印刷層(11b)、及 び裏面側オーバーシート(12b)が設けられたもので ある。800mm~1000mmの赤外線領域を吸収す る染料を含有するインキ層(14)、及び透明保護層 (15)は、予め、作製された透明磁気カード(16) の表面上に塗工されたものである。

【0011】透明センターコア(10)の材料として は、例えば、ポリ塩化ビニル(PVC)製の0.65m m厚のものであり、ポリ塩化ビニル (PVC) 以外で も、例えば、PET-G (ポリエチレンテレフタレート におけるエチレングリコール成分の30%をシクロヘキ サンジメタノールで置換した共重合ポリエステル樹 脂)、アクリルニトリルーブタジエンースチレン共重合 体樹脂(ABS)など透明性の高い樹脂であれば使用可 能である。

【0012】表面側印刷層(11a)及び裏面側印刷層 (11b)は、例えば、シルクスクリーン法により印刷 された印刷層である。また、表面側オーバーシート(1) 2a)及び裏面側オーバーシート(12b)は、例え ば、ポリ塩化ビニル (PVC) 製の0.05mm厚のも のである。インキ層(14)は、800nm~1000 nmの赤外線領域を吸収する染料を含有するインキを用 いて塗工されたインキ層である。図1において、このイ ンキ層(14)は、透明磁気カード(16)の全面に塗 Tされているが、一部分に塗工されたものでもよい。

【0013】本発明による透明磁気カード(1)は、上 記のような構成であるので、A領域では800nm以下 の光は、点線矢印で示すように透過し、透明性を有する 透明磁気カードとなる。すなわち、赤外線領域でカード を検知しているセンサーに対応し、透明性を確保しなが らATMなどでの使用が可能となる。

【0014】図2は、木発明による透明磁気カードの他 の例を示す断面図である。図2に示すように、本発明に よる透明磁気カード(2)は、透明性の高い樹脂シート の透明センターコア (20) の表面側上に、800 nm ~1000nmの赤外線領域を吸収する染料を含有する 第二インキ層(24b)、600nm~800nmの赤 外線領域を吸収する染料を含有する第一インキ層(2.4 a)、表面側印刷層(21a)、表面側オーバーシート 50 となる。すなわち、可視光領域の一部及び赤外線領域で

(22a)、及び磁気テープ(23)が設けられ、ま た、透明センターコア(20)の裏面側上に、裏面側印 刷層(21b)、及び裏面側オーバーシート(22b) が設けられたものである。

【0015】第二インキ層(24b)及び第一インキ層 (24a)は、予め、上記透明性の高い樹脂シートの原 反の表面側に塗工されたインキ層である。第二インキ層 (24b)は、800nm~1000nmの赤外線領域 を吸収する染料を含有するインキを用い、第一インキ層 (24a)は、600nm~800nmの赤外線領域を 吸収する染料を含有するインキを用いて塗工されたもの である。図2において、これらの第二インキ層(24 b) 及び第一インキ層(24a)は、上記透明性の高い 樹脂シートの原反の全面に塗工されているが、一部分に 塗工されたものでもよい。

【0016】本発明による透明磁気カード(2)は、上 記のような構成であるので、B領域では600nm以下 の光は、点線矢印で示すように透過し、透明性を有する 透明磁気カードとなる。すなわち、可視光領域の一部及 20 び赤外線領域でカードを検知しているセンサーに対応 し、透明性を確保しながら機械適性を持つ透明磁気カー ドとなる。

【0017】図3は、本発明による透明磁気カードの別 な他の例を示す断面図である。図3に示すように、本発 明による透明磁気カード(3)は、透明性の高い樹脂シ ートの透明センターコア(30)の表面側上に、600 nm~800nmの赤外線領域を吸収する染料を含有す る第一インキ層(34a)、表面側印刷層(31a)、 表面側オーバーシート(32a)、及び磁気テープ(3 3) が設けられ、また、透明センターコア(30) の裏 30 面側上に、800mm~1000mmの赤外線領域を吸 収する染料を含有する第二インキ層(34b)、裏面側 印刷層(31b)、及び裏面側オーバーシート(32 b) が設けられたものである。

【0018】第一インキ層(34a)は、予め、上記透 明性の高い樹脂シートの原反の表面側に、また、第二イ ンキ層(34b)は、上記透明性の高い樹脂シートの原 反の裏面側に塗工されたインキ層である。第一インキ層 (34a)は、600nm~800nmの赤外線領域を 吸収する染料を含有するインキを用い、第二インキ層 (34b)は、800nm~1000nmの赤外線領域 を吸収する染料を含有するインキを用いて塗工されたも のである。図3において、これらの第一インキ層(34) a)及び第三インキ層(34b)は、上記透明性の高い 樹脂シートの原反の表面側及び裏面側の全面に塗工され ているが、一部分に塗工されたものでもよい。

【0019】この透明磁気カードは、上記のような構成 であるので、C領域では600nm以下の光は、点線矢 印で示すように透過し、透明性を有する透明磁気カード

5

カードを検知しているセンサーに対応し、透明性を確保 しながら機械適性を持つ透明磁気カードとなる。

【0020】従って、本発明による透明磁気カードは、 無色な、もしくは有色であっても透明性を確保し、且 つ、現行のカードリーダライタやATM、エンボッサー などの磁気を読み書きする機械側の改造をせずに、利用 することが可能となる。また、本発明による透明磁気力 ードは、無色な、もしくは有色であっても透明性を確保 しているので、従来の磁気カードにはない意匠性を向上 には、一般磁気カードの他に、例えば、カードの一部を 透明にしたオーバープリント磁気カード、ICカードな どにも使用が可能となるものである。

## [0021]

【発明の効果】本発明は、透明性の高い樹脂シートが用 いられて作製された透明磁気カードの表面側に800 n m~1000nmの赤外線領域を吸収する染料を含有す るインキ層を塗工することにより、透明もしくは透明性 を有し意匠性を向上させ、且つ、赤外線領域でカードを 検知しているセンサーに対応し、ATMなどの機械でカ 20 ードの有無や、磁気情報の書き込み開始位置などが検知 される、すなわち、ATMなどを利用できる透明磁気カ ードとなる。

【0022】また、本発明は、透明性の高い樹脂シート が用いられて作製された透明磁気カードの表面側に60 ○ n m ~ 8 ○ ○ n m の可視領域 ~ 赤外線領域を吸収する 染料を含有する第一インキ層、及び表面側又は裏面側に 800 n m~1000 n mの赤外線領域を吸収する染料 を含有する第二インキ層を塗工することにより、透明も しくは透明性を有し意匠性を向上させ、且つ、可視光領 30 域の一部及び赤外線領域でカードを検知しているセンサ ーに対応した機械適性を持つ透明磁気カードとなる。

【0023】また、本発明は、予め、透明性の高い樹脂 シートの原反の表面側に800nm~1000nmの赤 外線領域を吸収する染料を含有するインキ層が塗工され た透明性の高い樹脂シートが用いられることにより、透 明もしくは透明性を有し意匠性を向上させ、且つ、赤外 線領域でカードを検知しているセンサーに対応し、AT Mなどの機械でカードの有無や、磁気情報の書き込み開 始位置などが検知される、すなわち、ATMなどを利用 できる透明磁気カードとなる。

【0024】また、本発明は、予め、透明性の高い樹脂 シートの原反の表面側に600nm~800nmの可視 領域~赤外線領域を吸収する染料を含有する第一インキ 層、及び表面側又は裏面側に800nm~1000nm させたデザインを有する磁気カードが可能となる。さら 10 の赤外線領域を吸収する染料を含有する第二インキ層が 塗工された透明性の高い樹脂シートが用いられることの より、透明もしくは透明性を有し意匠性を向上させ、且 つ、可視光領域の一部及び赤外線領域でカードを検知し ているセンサーに対応した機械適性を持つ透明磁気カー ドとなる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による透明磁気カードの一実施例を示す 断面図である。

【図2】本発明による透明磁気カードの他の例を示す断 面図である。

【図3】本発明による透明磁気カードの別な他の例を示 す断面図である。

#### 【符号の説明】

1、2、3・・・本発明による透明磁気カード

10、20、30・・・透明センターコア

11a、21a、31a・・・表面側印刷層

11b、21b、31b···裏面側印刷層

12a、22a、32a・・・表面側オーバーシート

**12b、22b、32b・・・裏面側オーバーシート** 

13、23、33・・・磁気テープ

14・・・インキ層

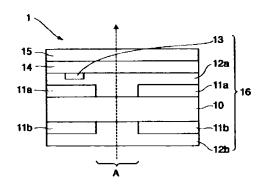
15・・・透明保護層

16・・・透明磁気カード

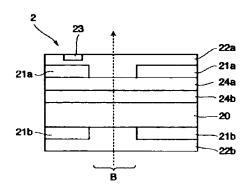
24a、34a・・・第一インキ層

246、346・・・第二インキ層

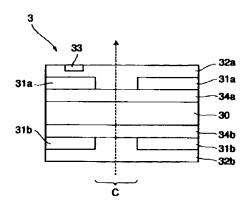
【図1】



【図2】







フロントページの続き

(72)発明者 今井 敏文

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

(72) 発明者 牛腸 智

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

F ターム(参考) 2C005 HA06 HA26 HB01 HB09 JA02 JA03 JB12 KA06 KA15 KA40 5B035 AA00 BA05 BB02 BC00 5D006 AA03 CA04 CB01 CC02 DA01 DERWENT-ACC-NO: 2002-118160

DERWENT-WEEK: 200216

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Transparent magnetic card e.g. ATM card, credit card is coated on back

side or surface side with ink layer that contains dye which absorbs specific

wavelengths in infrared region

PATENT-ASSIGNEE: TOPPAN PRINTING CO LTD[TOPP]

PRIORITY-DATA: 2000JP-0137416 (May 10, 2000)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE LANGUAGE

PAGES MAIN-IPC

JP 2001319325 November 16, 2001 N/A

005 G11B 005/80

Α

APPLICATION-DATA:

PUB-NO APPL-DESCRIPTOR APPL-NO

APPL-DATE

JP2001319325A N/A 2000JP-0137416

May 10, 2000

INT-CL (IPC): B42D015/10; G06K019/06; G11B005/80

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2001319325A

BASIC-ABSTRACT: NOVELTY - The transparent magnetic card (1) is made of a

transparent resin sheet. An ink layer (14) with dye that absorbs 800-1000 nm

infrared region wavelength, is coated to the surface side or the back side.

USE - E.g. ATM card, credit card, ID card, membership cards, etc.

ADVANTAGE - Reliable detection of the card using sensor operated in infrared area is enabled.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows a sectional

view of the transparent magnetic card.

Transparent magnetic card 1

Ink layer 14

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/3

TITLE-TERMS:

TRANSPARENT MAGNETIC CARD ATM CARD CREDIT CARD COATING BACK SIDE SURFACE SIDE
INK LAYER CONTAIN DYE ABSORB SPECIFIC WAVELENGTH INFRARED

REGION

. . . .

DERWENT-CLASS: P76 T03 T04

EPI-CODES: T03-A01C5; T03-A02E5; T04-K01;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2002-088427